

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 10-105078

(43)Date of publication of application : 24.04.1998

(51)Int.Cl.

G09F 9/00

(21)Application number : 08-258630

(71)Applicant : AIPHONE CO LTD

(22)Date of filing : 30.09.1996

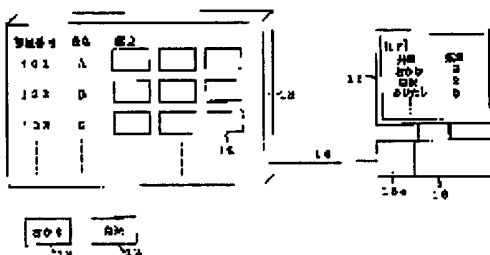
(72)Inventor : OHASHI TERUO

(54) MEAL-SUPPLY DISPLAY DEVICE AT HOSPITAL, ETC.

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To easily obtain tabulated information and also to eliminate errors.

SOLUTION: Menu display cards 12 on which information on each menu is written are put on a menu display board 13 at a nurse station by a menu planner. Menu display board 13 is provided with an oscillation circuit, a board transmission coil, etc., through which a reference signal is transmitted to the menu display cards 12 put on the board. The menu display card 12 is provided with a card reception coil, a rectification circuit, a frequency dividing circuit, a data memory, and a card transmission coil, and transmits the information on the data memory by return to the menu display board 13 as menu information by using received reference signal as a power supply and also as a clock. Menu display board 13 transmits data from each card to a POS terminal 16 and the POS terminal 16 at a meal supply room tabulates and displays them on a display 15.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision
of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's
decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平10-105078

(43) 公開日 平成10年(1998) 4月24日

(51) Int.Cl.⁸
G 0 9 F 9/00識別記号
3 6 4F I
G 0 9 F 9/00

3 6 4 Z

審査請求 未請求 請求項の数1 O L (全 5 頁)

(21) 出願番号 特願平8-258630

(22) 出願日 平成 8 年(1996) 9 月30日

(71) 出願人 000100908

アイホン株式会社

愛知県名古屋市中区神野町 2 丁目18番地

(72) 発明者 大橋 照夫

愛知県名古屋市中区神野町 2 丁目18番地

アイホン株式会社内

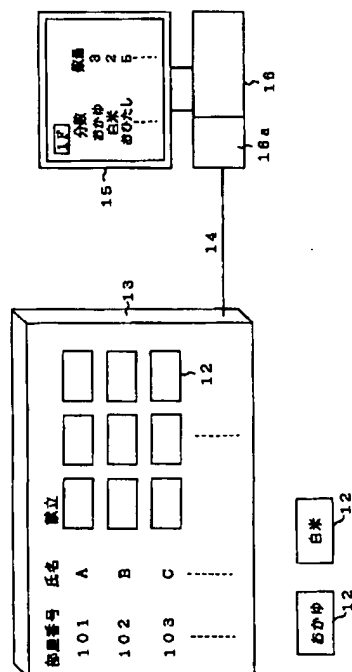
(74) 代理人 弁理士 守谷 一雄

(54) 【発明の名称】 病院等の給食表示装置

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 集計された情報をすぐ入手できるようにし、また、書き間違いをなくす。

【解決手段】 ナースステーションにある献立表示ボード 13 には、それぞれ献立の情報が記載されている献立表示カード 12 が献立立案者によって貼りつけられる。献立表示ボード 13 は発振回路やボード送信コイルなどをもっており、これらを通じて基準信号を貼りつけられた献立表示カード 12 に送信する。献立表示カード 12 はカード受信コイル、整流回路、分周回路、データメモリ、カード送信コイルをもっており、受信した基準信号を電源としてまたクロックとして利用することにより、データメモリの情報を献立表示ボード 13 に献立情報として折り返し送信する。献立表示ボード 13 は各カードからのデータを端末機 16 に送信し、給食室の端末機 16 はこれらを集計してディスプレイ 15 に表示する。



(2)

特開平10-105078

【特許請求の範囲】

【請求項1】 献立の情報を記載した献立表示カード(12)と、前記献立表示カードが貼着可能で病室番号、救護区、氏名、検査等の情報を記載した献立表示ボード(13)とを備え、

前記献立表示カードには電源供給およびクロック生成のための基準信号を受信するカード受信コイル(2a)、前記基準信号を分周しクロック(c1k)および搬送波を生成する分周回路(4a)、前記献立の情報を格納し前記クロックにより情報信号を出力するデータメモリ

(6)、前記情報信号を変調し変調信号を出力する変調回路(7)、前記基準信号を受けて前記データメモリ、前記変調回路に電源供給する整流回路(3)、前記変調信号を出力するカード送信コイル(1b)を設け、前記献立表示ボードには前記基準信号を発生する発振回路(10)、前記基準信号を送信するボード送信コイル(1a)、前記献立表示カードからの前記変調信号を受信するボード受信コイル(2b)、前記変調信号を復調し情報信号を出力する復調回路(9)、前記情報信号をデコードし、デコード信号を出力する制御器(11)を設け、

前記献立表示ボードを伝送線路(14)によって端末機(16)に接続し、前記端末機に入力された前記デコード信号を集計・演算して献立集計する集計・演算手段(16a)と、献立集計された結果を献立集計表として表示するディスプレイ(15)とを備えたことを特徴とする病院等の給食表示装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】この発明は病院等の給食表示装置に関し、特に献立表示ボード上の情報と端末機との情報を相対させて、人による書き間違い等をなくすることができる病院等の給食表示装置に係わる。

【0002】

【従来の技術】従来より、病院等の給食表示は、図3に示すような献立表51、献立表示ボード52および集計表53により表示されている。ナースステーションでは、献立立案者によって各病室の患者ごとの献立表51を作成する。作成された献立表51は、献立表示ボード52にペン等で病室番号等で区別された各患者の欄に書き映されるとともに、献立表51の献立内容ごとに毎日作成される個数を集計した集計表53を作成する。作成された集計表53は、ナースステーションから給食室へ人やFAX等で連絡する。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】このような病院等の給食表示装置では、人が献立表示ボードに献立表を書き映し、作成した献立内容を集計して別の離れた場所にある給食室に持っていく必要があるため、時間と手間がかかり、書き間違いをするという難点があった。本発明はこ

のような難点を解決するために、献立の情報をIDが付加されたマグネットカードにし、ボードに読み取り機能をつけ、得た情報を端末機に伝送し、集計、演算、表示することによって、人が献立表示ボードに書き映す必要がなくなり、給食室には集計された情報がすぐに入手することができる。また、人による書き間違い等をなくすることができる病院等の給食表示装置を提供することを目的としている。

【0004】

【課題を解決するための手段】前述した目的を達成するため、本発明による病院等の給食表示装置は、献立の情報を記載した献立表示カードと、献立表示カードが貼着可能で病室番号、救護区、氏名、検査等の情報を記載した献立表示ボードとを備え、献立表示カードには電源供給およびクロック生成のための基準信号を受信するカード受信コイル、基準信号を分周しクロックおよび搬送波を生成する分周回路、献立の情報を格納しクロックにより情報信号を出力するデータメモリ、情報信号を変調し変調信号を出力する変調回路、基準信号を受けてデータメモリ、変調回路に電源供給する整流回路、変調信号を出力するカード送信コイルを設け、献立表示ボードには基準信号を発生する発振回路、基準信号を送信するボード送信コイル、献立表示カードからの変調信号を受信するボード受信コイル、変調信号を復調し情報信号を出力する復調回路、情報信号をデコードし、デコード信号を出力する制御器を設け、献立表示ボードを伝送線路によって端末機に接続し、端末機に入力されたデコード信号を集計・演算して献立集計する集計・演算手段と、献立集計された結果を献立集計表として表示するディスプレイとを備えた。

【0005】このような給食表示装置を構成することにより、給食室では集計された情報がすぐに入手ことができ、また、人による書き間違い等をなくすることができる。

【0006】

【発明の実施の形態】以下、本発明による病院等の給食表示装置の好ましい一実施例を示す図面を参照して詳述する。図1に示すような本発明による病院等の給食表示装置は、献立の情報を記載した献立表示カード12と、献立表示カード12が貼着可能で病室番号、救護区、氏名、検査等の情報を記載した献立表示ボード13と、端末機16と、献立集計された結果を献立集計表として表示するディスプレイ15とを備え、端末機16には入力されたデコード信号を集計・演算して献立集計する集計・演算手段16aを有する。

【0007】図2に示すように献立表示カード12には、電源供給およびクロック生成のための基準信号を受信するカード受信コイル2a、基準信号を分周しクロックc1kおよび搬送波を生成する分周回路4a、献立の情報を格納しクロックc1kにより情報信号を出力する

(3)

特開平10-105078

データメモリ6、情報信号を変調し変調信号を出力する変調回路7、基準信号を受けてデータメモリ6、変調回路7に電源供給する整流回路3、変調信号を出力するカード送信コイル1b、増幅回路8bが設けられている。

【0008】献立表示ボード13には、基準信号を発生する発振回路10、基準信号を送信するボード送信コイル1a、献立表示カード12からの変調信号を受信するボード受信コイル2b、変調信号を復調し情報信号を出力する復調回路9、情報信号をデコードし、デコード信号を出力する制御器11、分周回路4b、増幅回路8a、8cが設けられている。

【0009】献立表示カード12のカード受信コイル2aは整流回路3および分周回路4aが接続され、分周回路4aはデータメモリ6と変調回路7に接続されている。データメモリ6は変調回路7に接続され、変調回路7は増幅回路8bを介してカード送信コイル1bに接続されている。献立表示ボード13の発振回路10は増幅回路8aおよび分周回路4bを介して復調回路9に接続され、増幅回路8aには複数のボード送信コイル1aが接続されている。複数のボード受信コイル2bは増幅回路8cに接続され、増幅回路8cは復調回路9を介して制御器11に接続されている。制御器11は伝送線路14を介して端末機16に接続され、端末機16はディスプレイ15に接続されている。

【0010】なお、以上の説明においては1つの献立表示カードについての構成を説明したが、その他の献立表示カードにおいても同様な構成を有する。このように構成された本発明による病院等の給食表示装置では、病室番号、救護区、氏名、検査等の情報が記載された献立表示ボード13は、ナースステーションに設置され、献立立案者がそれぞれの献立の情報が記載された献立表示カード12を貼りつける。献立表示カード12が献立表示ボード13に貼りつけられると、発振回路10から発生される基準信号が増幅回路8aで増幅され、共振したボード送信コイル1aより献立表示カード12に送信される。

【0011】献立表示カード12ではカード受信コイル2aに起電力が発生し、整流回路3で整流されて電源として各回路に供給される。一方、カード受信コイル2aで電磁結合により誘起した基準信号は分周回路4aで分周され、データメモリ6のクロックclkとして使用される。データメモリ6ではクロックclkのタイミングにより、献立の情報が格納された情報信号が変調回路7に出力され、変調回路7では分周回路4aで分周された搬送波をデータメモリ6の情報信号で変調する。変調さ

れた変調信号は増幅回路8bで増幅され、カード送信コイル1bにより献立表示ボード13に送信される。

【0012】献立表示ボード13では、受信された献立表示カード12からの変調信号がボード受信コイル2bを介して増幅回路8cで増幅され、復調回路9で復調される。復調された献立表示カード12の情報信号を制御器11で端末機用の信号にデコードされ、伝送線路14にデコード信号として伝送される。端末機16では、入力された献立表示ボード13からのデコード信号は、集計・演算手段16aにより集計・演算されて献立の集計をする。献立集計された結果は献立集計表としてのディスプレイ15により表示される。

【0013】

【発明の効果】以上の説明から明らかなように本発明による病院等の給食表示装置によれば、日ごとに替わる病院食等においては、献立表示ボード上に献立を書く必要がなく、献立表示カードを貼りつけることによって献立表が完成し、同時に距離が離れた給食室に本日作成する個数が集計されて表示されるので、時間や手間を省くことができ、間違いが少なくなる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明による病院等の給食表示装置の一実施例を示すシステム図。

【図2】図1に示す病院等の給食表示装置の献立表示カードおよび献立表示ボードの詳細なブロック図。

【図3】従来の病院等の給食表示を示すシステム図。

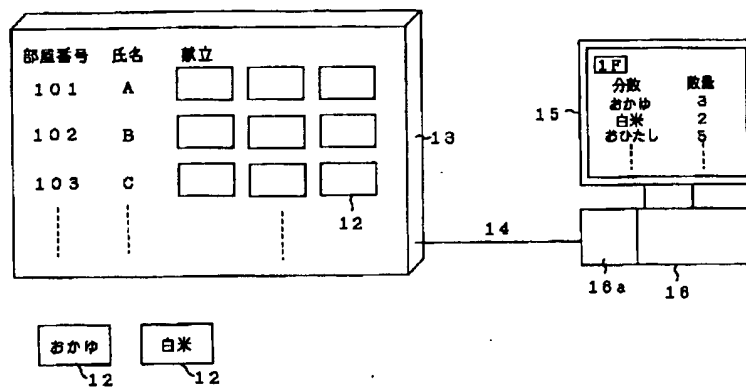
【符号の説明】

1a……ボード送信コイル
1b……カード送信コイル
2a……カード受信コイル
2b……ボード受信コイル
3……整流回路
4a……分周回路
6……データメモリ
7……変調回路
9……復調回路
10……発振回路
11……制御器
12……献立表示カード
13……献立表示ボード
14……伝送線路
16……端末機
16a……集計・演算手段
15……ディスプレイ
clk……クロック

(4)

特開平10-105078

【図1】



【図3】

